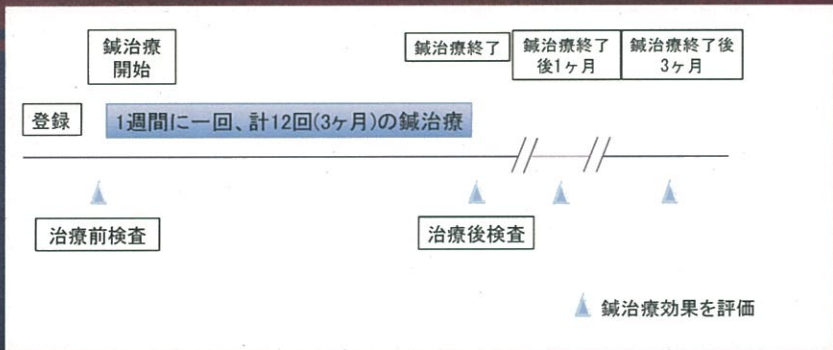
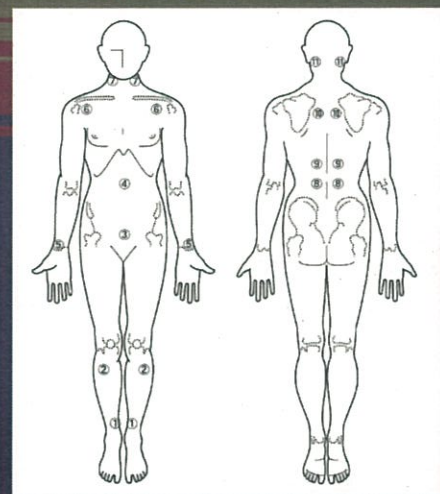


鍼治療と検査の流れ



鍼治療の方法



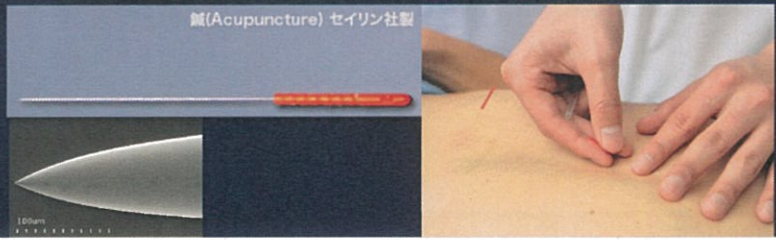
- 経穴の効果
- 筋骨関節の屈伸運動の改善
 - ①太谿
 - 食欲不振や消化器症状の改善
 - ②足三里・⑨脾俞
 - 泌尿器症状の改善
 - ③関元・⑧腎俞
 - 呼吸筋の緊張緩和
 - ④中脘・⑥中府・⑦扶突・⑩肺俞
 - ⑪完骨
 - 呼吸の改善
 - ⑤太淵

鍼治療の方法

刺激方法
 刺入後回旋術を約10秒間行い、10分間の置鍼術を行った。

刺入深度
 患者の体型・経穴を考慮し5mm～15mm程度刺入した。

使用鍼
 ステンレス製 長さ40mm、太さ0.16mm
 ディスポーザブル鍼を使用した。



単回鍼治療前後での呼吸指標の変化

呼吸ガス分析の変化

	鍼治療前	鍼治療後	単位
RR	16	19	/min
TV	746.3	519	ml
VE	12	10 ↓	l/min
VO2	321	244 ↓	ml/min
VCO2	316	216	ml/min
VE/VO2	38	41 ↑	
VE/VCO2	41	47 ↑	
VD/VT	0.35	0.35 →	

呼吸機能検査の変化

	鍼前	鍼後	単位
VC	2.43	2.32	L
FVC	2.43	2.32	L
FEV1.0	0.68	0.62	L
TV	0.84	0.77	L
IRV	1.2	1.04	L
IC	2.04	1.81	L